

Exhibition Of Hundertwasser

人と自然の共生を探求し続けたオーストリアが誇る現代芸術家、フリーデンスライヒ・フンデルトヴァッサー（1928-2000）の展覧会を開催します。フンデルトヴァッサーは、自然を師とし、『環境問題』にも大きな関心を寄せてきました。ゴミ焼却施設のプロジェクトにも積極的に取り組み、大阪市舞洲工場をはじめとし、世界各地にいくつもの建築物を残しています。本展は、「人と自然」をテーマとした建築模型・図面や油彩、水彩、グラフィック作品など105点を展観し、フンデルトヴァッサーの理念や真摯なその姿勢を深く掘り下げつつ、紹介致します。

Section 1 フンデルトヴァッサーのルーツ

人や木々、そして自然の緑をモチーフとし、フンデルトヴァッサーは様々な作品を残しています。「芸術は人間と自然との架け橋」と考えた彼の作品世界の原点とも考えられるでしょう。このセクションでは初期のドローイングや水彩作品を中心に展示しています。様々なモチーフを有機的な線を用いて描き、後に「直線に神は宿らず(The straight line is GOD less.)」と述べた、彼の特徴的な作風の萌芽を見ることができます。



JW37/XXII (レベリニグのサーカス) 1944
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



JW25/XIV
《ハイリゲンクルーゼルホフの玄関》1943
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



(81) 《裸婦》1950
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



(477) 《三筋の鼻の川》1961
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



(ブルマウ温泉村、ローリングヘルズ) 建築模型 1994
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland

Section 2 自然と人

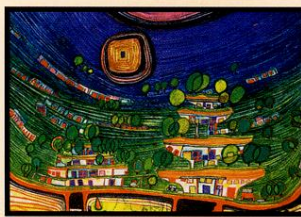
自然と人との関わり方は、フンデルトヴァッサーが生涯発信し続けた思想の根幹を成すものでした。彼の作品には時には豊かな、時には過酷な、様々な環境や状況が自由な曲線にて表現されています。これらの作品には、環境や自然に対する人のアプローチがどうあるべきなのか、フンデルトヴァッサーの思想が造形となって現れています。

また同セクションには、小セクションとして、フンデルトヴァッサーがデザインしたポスターのコーナーが設けられています。1980年代を中心に、フンデルトヴァッサーは自然保護運動へ積極的に参加しています。その活動を最もよく表しているのが、各活動において彼がデザインしたポスターです。そこには非常に率直なメッセージと、彼の豊かな造形が同居しています。ポスター作品をみていくことにより、その自然保護に対する姿勢や、確固たる思想を持った芸術家として行った社会貢献の変遷を見ることができます。同時に、フンデルトヴァッサーにおいてポスターは重要な表現メディアであったということが理解して頂けるでしょう。

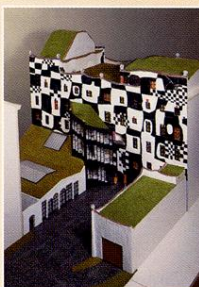
Section 3 自然と都市

フンデルトヴァッサーは人と自然の関わりから、人の生きる環境、つまり都市のあり方へと考えを広げてゆきます。このセクションでは自然と都市、または自然と建築物といったモチーフをもとに作成された絵画作品や建築模型を展示し、彼の表現世界の更なる広がりを感じていただけます。

前セクションまでに観てきた自然との関わりや環境のあり方をより総合的にとらえ、フンデルトヴァッサーは1972年以降、自然を取り込んだ都市設計を提案するようになります。これらのアイデアからは変わらず自然との共生を目指したフンデルトヴァッサーの環境への配慮、そしてその独特の視点を伺うことができます。



(699) 《森の下にぶら下がっている家々》1971
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



《コンストハウスウィーン》
建築模型 1988-91
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



HWG111
(882A) 《カタツムリの家》1996
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



HWG122
(986) 《動く家》1993-98
©2006 Hundertwasser Archive, Vienna
©2006 Gruener Janura AG, Glarus/Switzerland



《大阪市舞洲工場》 建築模型 1998
©エスエス大阪